

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-01			
施設名	石浜ふれあい館					
所在地	南千住三丁目28番2号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成25年	414,233	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他		
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	0	20	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階		
面積	敷地面積		1,018.44 m ²			
	延床面積		1,105.06 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ		
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成31年4月1日	から		
				令和6年3月31日	まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	29,406	22,593	29,456	13,344	13,625	
	貸室利用者数(人)	4,342	1,265	1,021	3,240	3,308	
	開館日数(日)	358	303	357	357	356	
	利用者評価(%) ※	51	62	48	67	-	
	指定管理料(千円)	52,267	50,593	47,203	50,333	56,064	
	指定管理者の支出合計(千円)	45,887	43,751	40,527	43,958	49,961	
	指定管理者の人件費(千円)	28,746	27,329	24,410	25,784	29,400	
	<small>※令和5年度は令和5年度末時点の概算値を示している。</small>						
	に指定管理に係る費用	運営費	2,473	2,761	2,213	2,207	2,619
	管理費	14,058	13,449	13,490	15,283	16,855	
	人件費	28,746	27,329	24,410	25,784	29,400	
	修繕費	610	212	414	684	1,087	
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	69,809	55,279	▲ 14,530	150	150	国庫支出金	150	150	0	0	
	維持補修費	0	19	19	128	75	▲ 53	都支出金	128	75	▲ 53	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	55	136	81	54	108	54	使用料及び手数料	54	108	54	
	減価償却費	12,361	12,361	0	3,024	6,405	3,381	その他	3,024	6,405	3,381	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	3,356	6,738	3,382	行政収入合計(a)	3,356	6,738	3,382	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲ 78,869	▲ 61,057	17,812	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 78,869	▲ 61,057	17,812	
	その他行政費用	0	0	0	▲ 1,685	▲ 1,531	154	金融収支差額(d)	▲ 1,685	▲ 1,531	154	
	行政費用合計(b)	82,225	67,795	▲ 14,430	▲ 80,554	▲ 62,588	17,966	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 80,554	▲ 62,588	17,966	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲ 80,554	▲ 62,588	17,966	当期収支差額(e)+(h)	▲ 80,554	▲ 62,588	17,966		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	16,633	12,971	▲ 3,662		
		不納欠損引当金	0	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0		特別区債	16,633	12,971	▲ 3,662	
	有形固定資産	309,578	297,217	▲ 12,361	0	0	賞与引当金	0	0	0		
		土地	0	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0		
		建物	395,858	395,858	0	0	固定負債	129,508	116,537	▲ 12,971		
		建物減価償却累計額	▲ 96,194	▲ 106,882	▲ 10,688	0	0	特別区債	129,508	116,537	▲ 12,971	
		工作物等	24,971	24,971	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 15,057	▲ 16,730	▲ 1,673	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	0	0	負債の部合計	146,141	129,508	▲ 16,633		
	建設仮勘定	0	0	0	0	0	正味財産	163,437	167,709	4,272		
	その他の固定資産	0	0	0	0	0	正味財産の部合計	163,437	167,709	4,272		
資産の部合計	309,578	297,217	▲ 12,361	負債及び正味財産の部合計	309,578	297,217	▲ 12,361					
備考	施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	21	24	26	29.4	
	1㎡当たりコスト(円)	60,238	60,091	74,408	61,350	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	63	60	58.7	
	経費に占める収入の割合(%)	1	2	4	9.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,972	2,783	2,698	4,088	
	開館1日当たりコスト(円)	185,941	219,155	230,322	189,902	
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	65	72	74	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02		
施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成24年	630,672	国・都	区債
	増改築①				一般財源
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	15
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,168.96 m ²		
	延床面積		1,419.15 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ポピンズエデュケア	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	40,527	19,572	29,158	32,583	33,270
	貸室利用者数(人)	22,808	11,331	16,044	21,990	22,454
	開館日数(日)	358	303	357	357	358
	利用者評価(%) ※	48	40	46	61	-
	指定管理料(千円)	57,352	57,871	57,630	58,993	68,103
	指定管理者の支出合計(千円)	55,975	56,765	57,714	60,309	65,791
	指定管理者の人員費(千円)	33,764	35,383	36,807	38,940	37,126
に指定管理に係る費用	運営費	1,724	1,254	1,608	1,293	2,255
	管理費	19,610	17,995	17,831	17,830	23,443
	人員費	33,764	35,383	36,807	38,940	37,126
	修繕費	877	2,133	1,468	2,246	2,967
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目		R3年度	R4年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	60,024	62,042	2,018		国庫支出金	150	150	0
		維持補修費	0	1,064	1,064		都支支出金	115	75	▲40
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	125	186	61		使用料及び手数料	861	978	117
		減価償却費	15,475	15,475	0		その他	1,488	1,624	136
		不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,614	2,827	213
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲73,010	▲75,940	▲2,930
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲2,941	▲2,671	270
		行政費用合計(b)	75,624	78,767	3,143		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲75,951	▲78,611	▲2,660
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲75,951	▲78,611	▲2,660			
貸借対照表	勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目		R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	国庫支出金	20,355	20,629	274
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	20,355	20,629	274
	固定資産	有形固定資産	463,537	448,062	▲15,475	固定負債	賞与引当金	0	0	0
		土地	62,202	62,202	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	544,572	544,572	0		固定負債合計	185,040	164,411	▲20,629
		建物減価償却累計額	▲147,034	▲161,738	▲14,704		特別区債	185,040	164,411	▲20,629
		工作物等	11,510	11,510	0		退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲7,712	▲8,483	▲771		その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	205,395	185,040	▲20,355
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	258,142	263,022	4,880			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	258,142	263,022	4,880			
資産の部合計	463,537	448,062	▲15,475	負債及び正味財産の部合計	463,537	448,062	▲15,475			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。									

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	22	25.0	28	30.6	
	1㎡当たりコスト(円)	49,616	50,566	50,532	52,632	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	60	62	64	64.6	
	経費に占める収入の割合(%)	2	1	4	3.6	
	利用者1人当たりのコスト(円)	1,172	2,449	1,673	1,443	
	開館1日当たりコスト(円)	207,411	249,752	211,832	220,636	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	55	61	56	55
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成22年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日		職員数	0	21
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2-3階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	1,037.45 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	47,621	21,718	27,126	28,322	28,919
	貸室利用者数(人)	39,599	20,562	30,735	36,904	37,682
	開館日数(日)	358	303	357	357	357
	利用者評価(%) ※	37	59	41	51	-
	指定管理料(千円)	45,435	45,480	46,693	52,081	55,805
	指定管理者の支出合計(千円)	42,868	41,102	44,219	51,507	51,656
	指定管理者の人件費(千円)	28,366	27,161	28,735	33,997	30,673
に指定管理に係る費用	運営費	1,522	1,344	1,659	1,634	1,800
	管理費	12,486	11,780	13,284	14,935	18,162
	人件費	28,366	27,161	28,735	33,997	30,673
	修繕費	494	817	541	941	1,021
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	65,517	60,483	▲ 5,034	150	150	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	0	19	19	88	75	▲ 13	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	11,132	11,189	57	958	1,046	88	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	10,656	10,656	0	3,957	18,405	14,448	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	5,153	19,676	14,523	行政収入合計(a)	5,153	19,676	14,523	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	87,305	82,347	▲ 4,958	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481	当期収支差額(e)+(h)	▲ 82,152	▲ 62,671	19,481		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	663,788	653,132	▲ 10,656	0	賞与引当金	0	0	0	0	0
		土地	397,000	397,000	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0
		建物	394,656	394,656	0	0	固定負債	0	0	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 127,869	▲ 138,524	▲ 10,655	0	特別区債	0	0	0	0	0
		工作物等	0	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	666,788	656,132	▲ 10,656	666,788	656,132	▲ 10,656
	その他の固定資産	3,000	3,000	0	0	正味財産の部合計	666,788	656,132	▲ 10,656	666,788	656,132	▲ 10,656
資産の部合計	666,788	656,132	▲ 10,656	負債及び正味財産の部合計	666,788	656,132	▲ 10,656	666,788	656,132	▲ 10,656		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	27.0	30	32	35.1	
	1㎡当たりコスト(円)	70,974	70,347	84,153	79,374	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	66	64	66.0	
	経費に占める収入の割合(%)	7	5	6	23.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	844	1,726	1,509	1,262	
	開館1日当たりコスト(円)	205,676	240,865	244,552	230,664	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
	実績値	54	52	50	41	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年	356,192		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	0	12
構造	鉄骨造		階層	地上3階建のうち2・3階部分	
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内			
	延床面積	1,278.63㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	38,911	19,629	24,764	45,441	46,400
	貸室利用者数(人)	12,048	8,009	7,429	11,653	11,899
	開館日数(日)	360	304	359	356	357
	利用者評価(%) ※	40	46	30	61	-
	指定管理料(千円)	46,831	41,223	48,315	54,833	61,963
	指定管理者の支出合計(千円)	44,156	38,633	46,785	53,890	59,236
	指定管理者の人件費(千円)	29,729	27,145	30,265	32,745	35,672
に指定管理に係る費用	運営費	1,945	1,775	1,818	3,012	2,603
	管理費	9,521	8,958	13,500	16,922	19,085
	人件費	29,729	27,145	30,265	32,745	35,672
	修繕費	2,961	755	1,202	1,211	1,876
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		行政コスト計算書	行政費用	68,464		81,511	13,047	行政収入
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	142,458	150,724	8,266	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	418,318	441,512	23,194	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 275,861	▲ 290,788	▲ 14,927	特別区債	0	0	0
	工作物等	6,228	6,228	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	142,458	150,724	8,266
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	142,458	150,724	8,266
	資産の部合計	142,458	150,724	8,266	負債及び正味財産の部合計	142,458	150,724	8,266
	備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。						

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	59	63	66	66.3	
	1㎡当たりコスト(円)	69,376	52,478	53,545	63,749	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	67	70	65	60.8	
	経費に占める収入の割合(%)	16	11	17.0	8.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,741	2,428	2,127	1,428	
評価指標等	開館1日当たりコスト(円)	246,406	220,724	190,708	228,963	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6~7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	94	96	93	92	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-08		
施設名	荒川山吹ふれあい館				
所在地	荒川七丁目6番8号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成17年	354,470	国・都	区債
	増改築①				一般財源
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成17年12月21日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成18年2月1日		職員数	0	13
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		666 m ²		
	延床面積		1,230.26 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	29,606	14,540	18,546	23,014	23,499
	貸室利用者数(人)	30,879	15,642	22,289	29,171	29,786
	開館日数(日)	358	303	357	357	357
	利用者評価(%) ※	34	39	39	49	-
	指定管理料(千円)	56,905	53,784	52,709	55,346	58,173
	指定管理者の支出合計(千円)	51,601	49,505	48,700	52,705	55,522
	指定管理者の人件費(千円)	31,896	31,081	31,106	31,205	33,099
に指定管理に係る費用等	運営費	1,769	1,700	1,916	2,231	2,930
	管理費	14,223	15,558	14,726	18,210	18,282
	人件費	31,896	31,081	31,106	31,205	33,099
	修繕費	3,713	1,166	952	1,059	1,211
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	56,107	58,664	2,557	150	150	国庫支出金	150	150	0	0	
	維持補修費	0	19	19	88	75	▲13	都支出金	88	75	▲13	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	70	209	139	827	990	163	使用料及び手数料	827	990	163	
	減価償却費	13,328	13,328	0	1,755	2,823	1,068	その他	1,755	2,823	1,068	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	2,820	4,038	1,218	行政収入合計(a)	2,820	4,038	1,218	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲66,685	▲68,182	▲1,497	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲66,685	▲68,182	▲1,497	
	その他行政費用	0	0	0	▲1,364	▲1,064	300	金融収支差額(d)	▲1,364	▲1,064	300	
	行政費用合計(b)	69,505	72,220	2,715	▲68,049	▲69,246	▲1,197	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲68,049	▲69,246	▲1,197	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲68,049	▲69,246	▲1,197	当期収支差額(e)+(h)	▲68,049	▲69,246	▲1,197		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	16,541	16,847	306	306	
	不納欠損引当金	0	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	0	0	特別区債	16,541	16,847	306	306	
	有形固定資産	254,400	241,072	▲13,328	0	0	賞与引当金	0	0	0	0	
	土地	69,708	69,708	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	
	建物	365,486	365,486	0	43,964	27,117	▲16,847	固定負債	43,964	27,117	▲16,847	
	建物減価償却累計額	▲180,794	▲194,122	▲13,328	43,964	27,117	▲16,847	特別区債	43,964	27,117	▲16,847	
	工作物等	1,295	1,295	0	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲1,295	▲1,295	0	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	0	0	0	負債の部合計	60,505	43,964	▲16,541		
建設仮勘定	0	0	0	193,895	197,108	3,213	正味財産	193,895	197,108	3,213		
その他の固定資産	0	0	0	193,895	197,108	3,213	正味財産の部合計	193,895	197,108	3,213		
資産の部合計	254,400	241,072	▲13,328	負債及び正味財産の部合計	254,400	241,072	▲13,328					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	42	46.0	50	53.3	
	1㎡当たりコスト(円)	58,588	56,517	56,496	58,703	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	63	64	59.2	
	経費に占める収入の割合(%)	4	2	4	5.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,192	2,304	1,702	1,384	
	開館1日当たりコスト(円)	201,338	229,475	194,692	202,297	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	48	52	47	42
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05		
施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成23年	678,070		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成23年4月1日		職員数	0	13
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,295.36 m ²		
	延床面積		1,767.90 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	30,202	19,554	22,011	22,608	23,085
	貸室利用者数(人)	40,980	21,285	29,224	32,819	33,511
	開館日数(日)	356	301	354	354	354
	利用者評価(%) ※	43	71	55	68	-
	指定管理料(千円)	47,410	50,979	51,011	59,641	64,164
	指定管理者の支出合計(千円)	44,414	46,540	47,592	56,632	61,025
	指定管理者の人件費(千円)	23,184	26,638	28,090	32,332	33,654
に指定管理に係る費用	運営費	2,345	1,957	2,078	2,969	2,804
	管理費	16,208	15,703	15,748	19,719	22,043
	人件費	23,184	26,638	28,090	32,332	33,654
	修繕費	2,677	2,242	1,676	1,612	2,524
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	
	R3年度	R4年度	差額				R3年度	R4年度	差額				
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0		
		物件費	52,152	62,616	10,464	行政収入	国庫支出金	150	150	0	0		
		維持補修費	0	371	371	都支支出金	115	75	▲40	▲40			
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0			
		補助費等	131	132	1	使用料及び手数料	1,462	1,386	▲76	▲76			
		減価償却費	18,488	18,488	0	その他	1,411	746	▲665	▲665			
		不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,138	2,357	▲781	▲781			
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲67,633	▲79,250	▲11,617	▲11,617			
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲2,049	▲1,852	197	197			
		行政費用合計(b)	70,771	81,607	10,836	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲69,682	▲81,102	▲11,420	▲11,420			
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲69,682	▲81,102	▲11,420	▲11,420					
貸借対照表	固定資産	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
		R3年度	R4年度	差額				R3年度	R4年度	差額			
		流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	13,259	13,458	199	199		
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0			
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	13,259	13,458	199	199			
		有形固定資産	536,846	518,358	▲18,488	賞与引当金	0	0	0	0			
		土地	114,251	114,251	0	その他の流動負債	0	0	0	0			
		建物	590,550	590,550	0	固定負債	113,513	100,055	▲13,458	▲13,458			
		建物減価償却累計額	▲175,393	▲191,338	▲15,945	特別区債	113,513	100,055	▲13,458	▲13,458			
		工作物等	37,951	37,951	0	退職給与引当金	0	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	▲30,513	▲33,055	▲2,542	その他の固定負債	0	0	0	0			
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	126,772	113,513	▲13,259	▲13,259					
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	410,074	404,845	▲5,229	▲5,229					
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	410,074	404,845	▲5,229	▲5,229					
資産の部合計	536,846	518,358	▲18,488	負債及び正味財産の部合計	536,846	518,358	▲18,488	▲18,488					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。												

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	27	30	33	35.7	
	1㎡当たりコスト(円)	28,861	28,730	28,459	32,816	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	52	57	59.0	57.1	
	経費に占める収入の割合(%)	7	9.0	4	2.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,008	1,749	1,381	1,472	
	開館1日当たりコスト(円)	201,607	237,362	199,918	230,528	
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	—	—	—	—	—
	実績値	53	56	54	51	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		区職員	0	その他
供用開始年月日	昭和46年4月15日		職員数	0	3
構造	その他		階層	地上2階	
面積	敷地面積	226 m ²			
	延床面積	272 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="checkbox"/> エレベーター	<input type="checkbox"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="checkbox"/> 点字ブロック	<input checked="" type="checkbox"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	令和5年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（見込み）
	事業参加者数(人)	3,463	1,695	2,585	3,508	3,859
	貸室利用者数(人)	3,008	1,264	1,661	1,704	1,874
	開館日数(日)	360	305	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,861	5,930	6,170	6,056	6,767
に指定管理に係る費用						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				流動負債	固定負債	流動負債			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	6,957	7,390	433	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	0	346	346	都支支出金	3,466	3,529	63	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	279	69	▲ 210	使用料及び手数料	10	19	9	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	17	21	4	0	0	0	
	不納欠損・賞与引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,493	3,569	76	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,743	▲ 4,236	▲ 493	0	0	0	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,236	7,805	569	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 3,743	▲ 4,236	▲ 493	0	0	0	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 3,743	▲ 4,236	▲ 493	0	0	0		
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	有形固定資産	46	46	0	賞与引当金	0	0	0	0	0	0	
	土地	46	46	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	
	建物	16,494	16,494	0	固定負債	0	0	0	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 16,494	▲ 16,494	0	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	46	46	0	46	46	0		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	46	46	0	46	46	0		
資産の部合計	46	46	0	負債及び正味財産の部合計	46	46	0	46	46	0		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
1㎡当たりコスト(円)	27,504	24,652	26,600	28,692	
人にかかるコストの割合(委託)(%)	78	88	85	77.6	
経費に占める収入の割合(%)	45	50	48	45.7	
利用者1人当たりコスト(円)	1,156	2,266	1,704	1,498	
開館1日当たりコスト(円)	20,783	21,987	20,156	21,741	
財務指標・評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7~8割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	77	81	80	68	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日		職員数	0	4
構造	その他		階層	地上2階	
面積	敷地面積	251 m ²			
	延床面積	277 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和3年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	2,637	1,082	1,457	2,323	2,555
	貸室利用者数(人)	3,301	1,684	1,117	2,628	2,891
	開館日数(日)	360	305	359	359	359
	委託料人件費(千円) ※	4,832	5,829	6,743	6,743	6,912
	※30年度から委託化					
に指定管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	7,610	8,085	475	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	47	58	11	0	0	都支支出金	3,464	3,465	1	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	0	0	使用料及び手数料	127	198	71	0	
	減価償却費	203	203	0	0	0	その他	0	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収入合計(a)	3,591	3,663	72	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,269	▲ 4,683	▲ 414	0	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,860	8,346	486	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,269	▲ 4,683	▲ 414	0	
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,269	▲ 4,683	▲ 414	0	
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	23,836	23,634	▲ 202	0	賞与引当金	0	0	0	0	
		土地	22,029	22,029	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	
		建物	17,315	17,315	0	0	固定負債	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0	0	特別区債	0	0	0	0	
		工作物等	3,022	3,022	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,215	▲ 1,418	▲ 203	0	その他の固定負債	0	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	23,836	23,634	▲ 202	0		
	その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	23,836	23,634	▲ 202	0		
	資産の部合計	23,836	23,634	▲ 202	0	負債及び正味財産の部合計	23,836	23,634	▲ 202	0		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	89	90	91	92.1	
	1㎡当たりコスト(円)	28,330	26,652	28,373	30,128	
	人にかかるコストの割合(%)	62	72	86	80.8	
	経費に占める収入の割合(%)	42	45	46	43.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,322	2,669	3,054	1,686	
	開館1日当たりコスト(円)	21,800	24,207	21,894	23,248	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6～8割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	51	74	72	39
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成30年4月から運営業務を委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-09			
施設名	町屋ふれあい館					
所在地	町屋一丁目35番8号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成24年	584,850	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成24年2月24日		区職員	その他		
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0 / 21		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階		
面積	敷地面積		1,331.07 m ²			
	延床面積		1,494.30 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	60,683	22,200	29,421	40,858	41,720	
	貸室利用者数(人)	29,813	13,830	10,383	5,548	5,665	
	開館日数(日)	358	303	357	357	357	
	利用者評価(%) ※	60	45	55	70	-	
	指定管理料(千円)	51,234	52,357	55,682	60,045	67,933	
	指定管理者の支出合計(千円)	49,208	49,088	54,161	58,244	65,226	
	指定管理者の人件費(千円)	33,417	35,511	34,069	35,663	38,125	
	<small>※令和5年度は令和5年度末時点の概算値に基づき算出している。</small>						
	に指定管理に係る費用	運営費	3,101	2,200	2,785	3,216	5,196
	管理費	11,901	10,541	15,620	17,262	19,330	
	人件費	33,417	35,511	34,069	35,663	38,125	
	修繕費	789	836	1,687	2,103	2,575	
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	42,786	61,725	18,939	国庫支出金	150	150	0
	維持補修費	1,245	19	▲1,226	都支支出金	115	75	▲40
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	83	182	99	使用料及び手数料	545	580	35
	減価償却費	17,220	17,220	0	その他	4,647	2,005	▲2,642
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	5,457	2,810	▲2,647
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲55,877	▲76,336	▲20,459
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲3,052	▲2,771	281
行政費用合計(b)	61,334	79,146	17,812	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲58,929	▲79,107	▲20,178	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲58,929	▲79,107	▲20,178	
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	21,114	21,398	284
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	21,114	21,398	284
	有形固定資産	907,159	889,939	▲17,220	賞与引当金	0	0	0
	土地	469,140	469,140	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	585,174	585,174	0	固定負債	191,884	170,486	▲21,398
	建物減価償却累計額	▲154,151	▲169,950	▲15,799	特別区債	191,884	170,486	▲21,398
	工作物等	21,200	21,200	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲14,204	▲15,624	▲1,420	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	212,998	191,884	▲21,114	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	694,161	699,903	5,742	
その他の固定資産	0	1,848	1,848	正味財産の部合計	694,161	699,903	5,742	
資産の部合計	907,159	891,787	▲15,372	負債及び正味財産の部合計	907,159	891,787	▲15,372	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	22	25	28	30.6	
1㎡当たりコスト(円)	50,857	50,230	41,045	52,965	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	68	72	63	61.2	
経費に占める収入の割合(%)	10	8	9	3.6	
利用者1人当たりコスト(円)	840	2,083	1,541	1,706	
開館1日当たりコスト(円)	212,277	247,716	171,804	221,697	
財務指標・評価指標等					
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6~7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	—	—	—	—
	実績値	64	60	65	62	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11		
施設名	荒木田ふれあい館				
所在地	町屋六丁目13番2号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成16年	359,205		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成16年10月15日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	0	13
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積	784 m ²			
	延床面積	1,215.43 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	55台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込み)
	事業参加者数(人)	34,548	27,659	29,465	32,076	32,753
	貸室利用者数(人)	28,076	16,272	22,881	27,605	28,187
	開館日数(日)	357	302	356	356	356
	利用者評価(%) ※	35	41	45	60	-
	指定管理料(千円)	45,220	47,605	48,633	54,636	58,844
	指定管理者の支出合計(千円)	45,160	46,499	46,378	51,092	55,664
	指定管理者の人件費(千円)	28,057	30,885	29,808	32,405	34,660
に指定管理に係る費用	運営費	2,748	1,551	2,058	3,203	3,347
	管理費	13,237	12,917	13,401	14,336	16,461
	人件費	28,057	30,885	29,808	32,405	34,660
	修繕費	1,118	1,146	1,111	1,148	1,196
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目				R3年度	R4年度	差額	勘定科目				R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用	特別収支差額				行政収入	行政収支差額	金融収支差額	通常収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0	0
	物件費	60,465	57,754	▲ 2,711				国庫支出金	150	150	0			
	維持補修費	425	19	▲ 406				都支支出金	115	75	▲ 40			
	扶助費	0	0	0				分担金及び負担金	0	0	0			
	補助費等	82	129	47				使用料及び手数料	1,362	1,481	119			
	減価償却費	11,348	11,498	150				その他	1,274	11,225	9,951			
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0				行政収入合計(a)	2,901	12,931	10,030			
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0				行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 69,419	▲ 56,469	12,950			
	その他行政費用	0	0	0				金融収支差額(d)	▲ 466	▲ 345	121			
	行政費用合計(b)	72,320	69,400	▲ 2,920				通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,885	▲ 56,814	13,071			
	特別費用(g)	0	0	0				特別収入(f)	0	0	0			
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0				当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,885	▲ 56,814	13,071			
貸借対照表	勘定科目				R3年度	R4年度	差額	勘定科目				R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	0	流動負債	8,214	8,337	123			
		不納欠損引当金	0	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
		その他の流動資産	0	0	0	0	0	特別区債	8,214	8,337	123			
	固定資産	有形固定資産	551,220	539,722	▲ 11,498			賞与引当金	0	0	0			
		土地	395,708	395,708	0			その他の流動負債	0	0	0			
		建物	348,426	348,426	0			固定負債	16,800	8,463	▲ 8,337			
		建物減価償却累計額	▲ 192,914	▲ 204,412	▲ 11,498			特別区債	16,800	8,463	▲ 8,337			
		工作物等	2,731	2,731	0			退職給与引当金	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,731	▲ 2,731	0			その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0			負債の部合計	25,014	16,800	▲ 8,214			
	建設仮勘定	0	0	0			正味財産	526,206	522,922	▲ 3,284				
	その他の固定資産	0	0	0			正味財産の部合計	526,206	522,922	▲ 3,284				
資産の部合計	551,220	539,722	▲ 11,498			負債及び正味財産の部合計	551,220	539,722	▲ 11,498					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。													

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	50	53	56	59.0	
	1㎡当たりコスト(円)	50,340	49,920	59,502	57,099	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	66	64	63.4	
	経費に占める収入の割合(%)	7	8	4.0	18.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	977	1,381	1,382	1,163	
	開館1日当たりコスト(円)	171,387	200,907	203,146	194,944	
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	—	—	—	—	—
	目標値	50	51	48	45	—
	実績値					
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<p>○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。</p> <p>○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10		
施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和44年			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和44年11月20日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日		職員数	0	3
構造	その他		階層	地上2階	
面積	敷地面積			133	m ²
	延床面積			165	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和5年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（見込み）
	事業参加者数(人)	5,504	2,418	3,863	3,878	4,266
	貸室利用者数(人)	3,321	1,723	1,337	1,765	1,942
	開館日数(日)	360	305	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,858	5,966	6,222	6,329	6,767
に指定管理 に係る費用						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	6,973	7,626	653	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	101	100	▲1	都支支出金	3,466	3,529	63
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	216	50	▲166	使用料及び手数料	32	44	12
	減価償却費	0	0	0	その他	18	12	▲6
	不納欠損・賞与引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,516	3,585	69
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲3,774	▲4,191	▲417
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	7,290	7,776	486	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲3,774	▲4,191	▲417
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲3,774	▲4,191	▲417	
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	4,088	4,088	0	賞与引当金	0	0	0
	土地	4,088	4,088	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	7,399	7,399	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲7,399	▲7,399	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	4,088	4,088	0	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	4,088	4,088	0	
資産の部合計	4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計	4,088	4,088	0	

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。
----	--

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	53,779	42,443	44,214	47,162	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	66	85	85	81.4	
	経費に占める収入の割合(%)	48.0	49	48	46.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,005	1,690	1,402	1,378	
	開館1日当たりコスト(円)	24,631	22,944	20,306	21,660	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6~8割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 74	— 84	— 81	— 67
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年	956,976		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	16
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上6階	
面積	敷地面積	741 m ²			
	延床面積	2,138.51 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	48,258	28,757	30,570	34,456	35,183
	貸室利用者数(人)	56,684	31,490	31,832	31,735	32,404
	開館日数(日)	358	300	355	355	355
	利用者評価(%) ※	43	61	49	98	-
	指定管理料(千円)	60,571	60,352	61,367	64,804	74,055
	指定管理者の支出合計(千円)	60,147	58,966	60,604	66,235	73,529
	指定管理者の人件費(千円)	36,893	37,965	37,340	38,403	40,040
に指定管理に係る費用	運営費	3,541	2,665	4,090	5,600	5,361
	管理費	18,487	16,992	17,821	20,233	25,234
	人件費	36,893	37,965	37,340	38,403	40,040
	修繕費	1,226	1,344	1,353	1,999	2,894
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	62,095	66,213	4,118	150	150	国庫支出金	150	150	0	0	
	維持補修費	190	70	▲120	141	75	▲66	都支支出金	141	75	▲66	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	61	193	132	1,329	1,666	337	使用料及び手数料	1,329	1,666	337	
	減価償却費	24,067	24,067	0	1,314	203	▲1,111	その他	1,314	203	▲1,111	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	2,934	2,094	▲840	行政収入合計(a)	2,934	2,094	▲840	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲83,479	▲88,449	▲4,970	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲83,479	▲88,449	▲4,970	
	その他行政費用	0	0	0	▲4,896	▲4,447	449	金融収支差額(d)	▲4,896	▲4,447	449	
	行政費用合計(b)	86,413	90,543	4,130	▲88,375	▲92,896	▲4,521	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲88,375	▲92,896	▲4,521	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲88,375	▲92,896	▲4,521	当期収支差額(e)+(h)	▲88,375	▲92,896	▲4,521		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	33,994	34,449	455		
	不納欠損引当金	0	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	0	0	特別区債	33,994	34,449	455		
	有形固定資産	704,236	680,169	▲24,067	0	0	賞与引当金	0	0	0		
	土地	69,619	69,619	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0		
	建物	864,432	864,432	0	309,855	275,407	▲34,448	固定負債	309,855	275,407	▲34,448	
	建物減価償却累計額	▲233,397	▲256,736	▲23,339	309,855	275,407	▲34,448	特別区債	309,855	275,407	▲34,448	
	工作物等	10,854	10,854	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0		
	工作物等減価償却累計額	▲7,272	▲7,999	▲727	0	0	その他の固定負債	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	343,849	309,856	▲33,993					
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	360,387	370,313	9,926					
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	360,387	370,313	9,926					
資産の部合計	704,236	680,169	▲24,067	負債及び正味財産の部合計	704,236	680,169	▲24,067					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	22.0	25	28	30.2	
	1㎡当たりコスト(円)	34,709	34,709	38,857	40,714	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	61	64	62	58.0	
	経費に占める収入の割合(%)	8	3	3	2.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	874	1,460	1,385	1,368	
	開館1日当たりコスト(円)	256,095	293,283	243,417	255,051	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	66	64	64	48
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成16年	366,751		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成16年9月21日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日		職員数	0	16
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		778 m ²		
	延床面積		1,189.16 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	34,278	17,980	27,603	32,270	32,951
	貸室利用者数(人)	20,643	10,467	13,960	18,352	18,739
	開館日数(日)	358	303	357	357	357
	利用者評価(%) ※	38	45	55	58	-
	指定管理料(千円)	49,702	50,358	50,920	55,339	57,876
	指定管理者の支出合計(千円)	46,595	50,754	45,779	50,228	52,509
	指定管理者の人件費(千円)	28,828	32,411	28,417	31,525	31,496
に指定管理に係る費用等	運営費	2,504	2,781	3,462	3,348	3,350
	管理費	13,114	13,266	12,780	14,229	16,493
	人件費	28,828	32,411	28,417	31,525	31,496
	修繕費	2,149	2,296	1,120	1,126	1,170
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	61,347	56,973	▲ 4,374	行政収入	国庫支出金	150	150	0	0		
	維持補修費	1,387	19	▲ 1,368	都支支出金	101	75	▲ 26				
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0				
	補助費等	80	135	55	使用料及び手数料	624	836	212				
	減価償却費	12,989	12,989	0	その他	205	9,919	9,714				
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,080	10,980	9,900				
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 74,723	▲ 59,136	15,587				
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 506	▲ 374	132				
	行政費用合計(b)	75,803	70,116	▲ 5,687	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 75,229	▲ 59,510	15,719				
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 75,229	▲ 59,510	15,719					
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	8,920	9,054	134		
	不納欠損引当金	0	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	0	0	特別区債	8,920	9,054	134		
	有形固定資産	307,262	294,273	▲ 12,989	固定負債	18,244	9,190	▲ 9,054				
	土地	121,506	121,506	0	特別区債	18,244	9,190	▲ 9,054				
	建物	376,028	376,028	0	賞与引当金	0	0	0				
	建物減価償却累計額	▲ 190,271	▲ 203,261	▲ 12,990	賞与引当金	0	0	0				
	工作物等	6,053	6,053	0	その他の流動負債	0	0	0				
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,053	▲ 6,053	0	固定負債	18,244	9,190	▲ 9,054				
無形固定資産	0	0	0	特別区債	18,244	9,190	▲ 9,054					
建設仮勘定	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0					
その他の固定資産	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0					
資産の部合計	307,262	294,273	▲ 12,989	負債の部合計	27,164	18,244	▲ 8,920					
				正味財産	280,098	276,029	▲ 4,069					
				正味財産の部合計	280,098	276,029	▲ 4,069					
				負債及び正味財産の部合計	307,262	294,273	▲ 12,989					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	45	48.0	51	54.8	
1㎡当たりコスト(円)	53,502	53,858	63,745	58,963	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	64	62	62.8	
経費に占める収入の割合(%)	2	1	1	15.7	
利用者1人当たりコスト(円)	1,158	2,251	1,824	1,385	
開館1日当たりコスト(円)	177,718	211,373	212,333	196,403	
財務指標・評価指標等					
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 60	— 64	— 60	— 52
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		区職員	0	その他
供用開始年月日	昭和51年9月3日		職員数	0	4
構造	鉄骨造		階層	地上2階	
面積	敷地面積	463.30 m ²			
	延床面積	303 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和5年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	4,006	1,949	2,325	3,281	3,609
	貸室利用者数(人)	509	100	217	906	997
	開館日数(日)	360	275	359	359	359
	委託料人件費(千円) ※	-	5,231	7,633	7,778	7,972
	※令和2年7月から委託化					
に指定管理 に係る費用						
備考	○令和元年度までは非常勤職員3~4名による直営、2年4月から6月までは内装改修工事のため休館、7月から委託化。 ○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	8,857	9,185	328	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	161	44	▲117	4,030	4,030	0	0	0	0		
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	1	0	▲1	16	31	15	使用料及び手数料	16	31	15	
	減価償却費	70	70	0	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	4,046	4,061	15	行政収入合計(a)	4,046	4,061	15	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲5,043	▲5,238	▲195	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲5,043	▲5,238	▲195	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	9,089	9,299	210	▲5,043	▲5,238	▲195	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲5,043	▲5,238	▲195	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲5,043	▲5,238	▲195	当期収支差額(e)+(h)	▲5,043	▲5,238	▲195		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	67,340	67,270	▲70	0	0	賞与引当金	0	0	0	0
		土地	66,715	66,715	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0
		建物	57,013	57,013	0	0	0	固定負債	0	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲57,013	▲57,013	0	0	0	特別区債	0	0	0	0
		工作物等	1,045	1,045	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲420	▲490	▲70	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	0	0	正味財産	67,340	67,270	▲70	▲70		
その他の固定資産	0	0	0	0	0	正味財産の部合計	67,340	67,270	▲70	▲70		
資産の部合計	67,340	67,270	▲70	67,340	67,270	▲70	負債及び正味財産の部合計	67,340	67,270	▲70		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。											

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	99	99	99	99.0	
	1㎡当たりコスト(円)	43,108	46,700	29,950	30,642	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)※	91.0	34	84.0	83.6	
	経費に占める収入の割合(%)	31	21	45	43.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,897	6,917	3,576	2,221	
	開館1日当たりコスト(円)	38,206	51,535	25,318	25,903	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね8割程度で推移している。R2年度は内装改修工事の実施による維持補修費の増により行政費用の総額が大幅に増加したため、人にかかるコストの割合が相対的に低下した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	67	75	79	47	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 令和2年7月から運営業務を委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾くみどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和三十五年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和三十五年三月九日		区職員	0	その他
供用開始年月日	昭和三十五年六月一日		職員数	0	4
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上9階建のうち1階部分	
面積	敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内			
	延床面積	275㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和4年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	5,520	2,462	4,065	4,621	5,083
	貸室利用者数(人)	1,552	598	937	965	1,062
	開館日数(日)	360	305	359	359	359
	委託料人件費(千円)	7,052	6,534	6,491	6,743	6,912
に指定管理費等						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	8,333	8,579	246	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	606	154	▲452	3,664	3,465	▲199	都支支出金	3,664	3,465	▲199	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	3	3	0	24	37	13	使用料及び手数料	24	37	13	
	減価償却費	0	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	3,688	3,502	▲186	行政収入合計(a)	3,688	3,502	▲186	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲5,254	▲5,234	20	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲5,254	▲5,234	20	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	8,942	8,736	▲206	▲5,254	▲5,234	20	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲5,254	▲5,234	20	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲5,254	▲5,234	20	当期収支差額(e)+(h)	▲5,254	▲5,234	20		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	0	0	0	0	0		賞与引当金	0	0	0	
		土地	0	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0	
		建物	0	0	0	0	固定負債	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	0	0	0	0		特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	0	0	0	0		
	その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	0		
	資産の部合計	0	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	0		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
1㎡当たりコスト(円)	28,441	32,217	32,471	31,723	
人にかかるコストの割合(委託)(%)	90.0	74	73	77.2	
経費に占める収入の割合(%)	47	42	41	40.1	
利用者1人当たりコスト(円)	1,107	2,899	1,788	1,564	
開館1日当たりコスト(円)	24,283	29,089	24,908	24,334	
財務指標・評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値		68	81	80	63
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運営業務を委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部課名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47年			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	0	12
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目アパート敷地内			
	延床面積	1,176.87㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等	荒川区ふれあい館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	33,554	8,951	10,041	12,858	13,129
	貸室利用者数(人)	14,705	6,383	5,826	13,705	13,994
	開館日数(日)	354	298	353	353	353
	利用者評価(%) ※	47	49	29	41	-
	指定管理料(千円)	53,957	49,406	49,696	57,508	60,458
	指定管理者の支出合計(千円)	55,135	48,862	48,785	55,585	58,628
	指定管理者の人員費(千円)	38,506	35,017	34,802	39,130	39,938
に指定管理に係る費用	運営費	2,412	1,448	1,936	2,430	2,200
	管理費	12,163	11,289	10,962	13,113	15,332
	人員費	38,506	35,017	34,802	39,130	39,938
	修繕費	2,054	1,108	1,085	912	1,158
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	55,220	60,173	4,953	150	150	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	212	430	218	88	75	▲13	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	118	129	11	351	741	390	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	0	2,207	2,207	4,086	3,792	▲294	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	4,675	4,758	83	行政収入合計(a)	4,675	4,758	83	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲50,875	▲58,181	▲7,306	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲50,875	▲58,181	▲7,306	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	55,550	62,939	7,389	▲50,875	▲58,181	▲7,306	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲50,875	▲58,181	▲7,306	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲50,875	▲58,181	▲7,306	当期収支差額(e)+(h)	▲50,875	▲58,181	▲7,306		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	32,945	30,738	▲2,207	0	0	賞与引当金	0	0	0	
			土地	0	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
			建物	290,814	290,814	0	0	0	固定負債	0	0	0
			建物減価償却累計額	▲257,869	▲260,077	▲2,208	0	0		特別区債	0	0
			工作物等	0	0	0	0	0		退職給与引当金	0	0
			工作物等減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	その他の固定負債	0	0
		無形固定資産	0	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0	0	0	正味財産	32,945	30,738	▲2,207	
	その他の固定資産	0	0	0	0	0	正味財産の部合計	32,945	30,738	▲2,207		
	資産の部合計	32,945	30,738	▲2,207	負債及び正味財産の部合計	32,945	30,738	▲2,207				
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	89	89.4	
1㎡当たりコスト(円)	48,528	47,021	47,201	53,480	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	70	72	71	70.4	
経費に占める収入の割合(%)	2	1	8	7.6	
利用者1人当たりコスト(円)	1,183	3,609	3,501	2,369	
開館1日当たりコスト(円)	161,331	185,698	157,365	178,297	
財務指標・評価指標等					
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	—	—	—	—
	実績値	53	53	53	48	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-18		
施設名	夕やけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 662,408			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	0 18	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階建のうち3、4階部分(貸付部分1~3階)	
面積	敷地面積	1,966.77 m ²			
	延床面積	3,595.64 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	44,250	15,544	24,882	30,841	31,492
	貸室利用者数(人)	39,404	20,751	28,957	37,757	38,553
	開館日数(日)	357	302	357	357	357
	利用者評価(%) ※	43	58	58	73	-
	指定管理料(千円)	54,940	55,458	55,958	57,074	66,219
	指定管理者の支出合計(千円)	50,542	49,852	50,669	52,142	63,228
	指定管理者の人件費(千円)	38,268	37,813	38,222	38,378	38,900
に指定管理に係る費用	運営費	2,788	1,601	1,924	2,425	4,200
	管理費	8,518	8,209	8,693	10,369	18,583
	人件費	38,268	37,813	38,222	38,378	38,900
	修繕費	968	2,229	1,830	970	1,545
備考	<p>○令和5年度から公私連携型保育所への移行により、子ども家庭部の行政財産(区立保育園)の廃止後、同一建物内で行政財産を有する区民生活部が建物等の貸付部分を含め、行政財産所管となった。○令和5年度欄の金額は協定額である。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。</p>					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	60,416	61,420	1,004	国庫支出金	150	150	0
	維持補修費	0	1,279	1,279	都支支出金	88	75	▲13
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	72	170	98	使用料及び手数料	1,090	1,311	221
	減価償却費	16,122	16,122	0	その他	4,679	3,764	▲915
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	6,007	5,300	▲707
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲70,603	▲77,603	▲7,000
	その他行政費用	0	3,912	3,912	金融収支差額(d)	▲3,007	▲2,731	276
	行政費用合計(b)	76,610	82,903	6,293	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲73,610	▲80,334	▲6,724
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲73,610	▲80,334	▲6,724	
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	30,038	23,190	▲6,848
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	30,038	23,190	▲6,848
	有形固定資産	452,004	438,216	▲13,788	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	597,099	597,099	0	固定負債	232,244	209,055	▲23,189
	建物減価償却累計額	▲145,095	▲161,217	▲16,122	特別区債	232,244	209,055	▲23,189
	工作物等	0	2,333	2,333	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	262,282	232,245	▲30,037
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	189,722	205,971	16,249
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	189,722	205,971	16,249	
資産の部合計	452,004	438,216	▲13,788	負債及び正味財産の部合計	452,004	438,216	▲13,788	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	19	22	24	26.9	
	1㎡当たりコスト(円)	45,404	51,782	48,796	49,796	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	76	76	75	73.6	
	経費に占める収入の割合(%)	6.0	5	8	6.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	904	2,375	1,423	1,209	
	開館1日当たりコスト(円)	211,737	285,457	214,594	232,221	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 54	57	51	42	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年	407,967		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	0	10
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		776.20 m ²		
	延床面積		1,261.63 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和2年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中学生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	事業参加者数(人)	34,927	14,534	18,138	23,363	23,856
	貸室利用者数(人)	27,646	14,557	20,688	27,610	28,192
	開館日数(日)	356	300	354	354	353
	利用者評価(%) ※	48	42	35	65	-
	指定管理料(千円)	53,060	50,756	57,377	59,335	59,830
	指定管理者の支出合計(千円)	53,278	48,090	55,647	58,962	58,436
	指定管理者の人件費(千円)	38,503	34,381	38,555	40,325	39,170
に指定管理に係る費用	運営費	2,123	1,209	2,079	2,182	2,200
	管理費	11,710	11,399	12,872	14,564	15,824
	人件費	38,503	34,381	38,555	40,325	39,170
	修繕費	942	1,101	2,141	1,891	1,242
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	59,328	60,501	1,173	国庫支出金	150	150	0
	維持補修費	425	952	527	都支支出金	101	75	▲ 26
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	62	129	67	使用料及び手数料	914	1,063	149
	減価償却費	14,621	14,560	▲ 61	その他	6,884	1,321	▲ 5,563
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	8,049	2,609	▲ 5,440
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 66,387	▲ 73,533	▲ 7,146
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 698	▲ 582	116
	行政費用合計(b)	74,436	76,142	1,706	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 67,085	▲ 74,115	▲ 7,030
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 67,085	▲ 74,115	▲ 7,030	
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産				流動負債	6,191	6,309	118
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	6,191	6,309	118
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	356,831	342,271	▲ 14,560	その他の流動負債	0	0	0
	土地	125,375	125,375	0	固定負債	25,969	19,660	▲ 6,309
	建物	415,484	415,484	0	特別区債	25,969	19,660	▲ 6,309
	建物減価償却累計額	▲ 184,789	▲ 198,588	▲ 13,799	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	12,265	12,265	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 11,505	▲ 12,265	▲ 760	負債の部合計	32,160	25,969	▲ 6,191
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	324,671	316,302	▲ 8,369
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	324,671	316,302	▲ 8,369	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	356,831	342,271	▲ 14,560	
資産の部合計	356,831	342,271	▲ 14,560					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	39	43	46	49.3	
	1㎡当たりコスト(円)	55,126	57,809	59,000	60,352	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	72	72	69	68.4	
	経費に占める収入の割合(%)	2	2	11	3.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,111	2,507	1,917	1,494	
	開館1日当たりコスト(円)	195,362	243,113	210,271	215,090	
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6~7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	—	—	—	—	—
	実績値	52	53	52	48	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和50年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日		職員数	0	4
構造	鉄骨造		階層	地上2階	
面積	敷地面積			397	m ²
	延床面積			302	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	<input type="checkbox"/> エレベーター	<input type="checkbox"/> トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="checkbox"/> 点字ブロック	<input checked="" type="checkbox"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	令和5年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（見込み）
	事業参加者数(人)	11,936	4,585	6,295	7,596	8,356
	貸室利用者数(人)	3,019	1,386	3,231	3,892	4,281
	開館日数(日)	360	305	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,482	5,553	5,764	5,843	6,767
に指定管理 に係る費用						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	6,770	7,438	668	668	668	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	351	208	▲143	▲143	▲143	都支支出金	3,466	3,529	63	63	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	247	297	50	50	50	使用料及び手数料	151	230	79	79	
	減価償却費	57	57	0	0	0	その他	36	41	5	5	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収入合計(a)	3,653	3,800	147	147	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲3,772	▲4,200	▲428	▲428	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,425	8,000	575	575	575	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲3,772	▲4,200	▲428	▲428	
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲3,772	▲4,200	▲428	▲428	
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	80,725	80,669	▲56	▲56	▲56		賞与引当金	0	0	0	
		土地	78,000	78,000	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	55,345	55,345	0	0	0	固定負債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲55,345	▲55,345	0	0	0		特別区債	0	0	0
		工作物等	2,839	2,839	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲114	▲170	▲56	▲56	▲56		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0	0	0	正味財産	80,725	80,669	▲56		
	その他の固定資産	0	0	0	0	0	正味財産の部合計	80,725	80,669	▲56		
	資産の部合計	80,725	80,669	▲56	▲56	▲56	負債及び正味財産の部合計	80,725	80,669	▲56		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	95	95	95	95.4	
1㎡当たりコスト(円)	74,814	24,098	24,612	26,518	
人にかかるコストの割合(委託)(%)	24	76	78	73.0	
経費に占める収入の割合(%)	16	48	49	47.5	
利用者1人当たりコスト(円)	1,509	1,218	779	696	
開館1日当たりコスト(円)	62,694	23,836	20,682	22,284	
財務指標・評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7～8割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値		52	69	63	42
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-23	
施設名	東尾久本町通りふれあい館			
所在地	東尾久二丁目37番14号			
部署名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	令和4年	1,057,166	国・都 区債 一般財源
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	令和4年3月7日		区職員	その他
供用開始年月日	令和4年4月1日		職員数	14
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階
面積	敷地面積			996.50 m ²
	延床面積			1,592.56 m ²
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況	54台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	事業参加者数(人)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	貸室利用者数(人)				32,315	32,997
	開館日数(日)				25,806	26,350
	利用者評価(%) ※				355	355
	指定管理料(千円)				63	-
	指定管理者の支出合計(千円)				63,989	65,718
	指定管理者の人件費(千円)				58,275	60,748
					34,178	34,204
に指定管理に係る費用等	運営費				4,258	4,200
	管理費				19,397	21,884
	人件費				34,178	34,204
	修繕費				442	460
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費		0		0	0	地方税等			0	0	0
	物件費		65,483	65,483		150	国庫支出金			150	150	
	維持補修費		283	283		75	都支出金			75	75	
	扶助費		0	0		0	分担金及び負担金			0	0	
	補助費等		1	1		1,134	使用料及び手数料			1,134	1,134	
	減価償却費		0	0		32	その他			32	32	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額		0	0		行政収入合計(a)		0	1,391	1,391		
	賞与・退職給与引当金繰入額		0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)		0	▲65,674	▲65,674		
	その他行政費用		1,298	1,298		金融収支差額(d)			▲44	▲44		
	行政費用合計(b)	0	67,065	67,065		通常収支差額(c)+(d)=(e)		0	▲65,718	▲65,718		
特別費用(g)		0	0		特別収入(f)			0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)		0	▲65,718	▲65,718			
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額			
	収入未済		0	0	0	流動負債		0	39,481	39,481		
	不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0		
	その他の流動資産		0	0	0	特別区債		39,481	39,481	39,481		
	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金		0	0	0		
	土地		0	0	0	その他の流動負債		0	0	0		
	建物		0	0	0	固定負債		0	▲39,481	▲39,481		
	建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債		▲39,481	▲39,481	▲39,481		
	工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0		
	工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0		
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		0	0	0			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		0	0	0			
資産の部合計	0	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	0			

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)				-	
	1㎡当たりコスト(円)				42,014	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)				59	
	経費に占める収入の割合(%)				1	
	利用者1人当たりコスト(円)				879	
	開館1日当たりコスト(円)				143,845	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	63
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-24	
施設名	ひぐらしふれあい館			
所在地	東日暮里六丁目28番15号			
部署名	区民生活部 区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	令和4年	1,441,708	国・都 区債 一般財源
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	令和4年3月9日		区職員	その他
供用開始年月日	令和4年4月1日		職員数	11
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階
面積	敷地面積			976㎡
	延床面積			2,310.48㎡
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況	62台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 マミー・インターナショナル	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	事業参加者数(人)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	貸室利用者数(人)				52,662	53,773
	開館日数(日)				31,174	31,832
	利用者評価(%) ※				356	356
	指定管理料(千円)				72	-
	指定管理者の支出合計(千円)				59,751	68,469
	指定管理者の人員費(千円)				56,493	66,110
					34,612	39,070
に指定管理に係る費用等	運営費				2,270	2,000
	管理費				19,402	24,372
	人員費				34,612	39,070
	修繕費				209	668
備考	○令和5年度欄の金額は協定額である。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費		0		0	0	地方税等			0	0	
	物件費		68,394		68,394	150	国庫支出金		150	150		
	維持補修費		183		183	75	都支出金		75	75		
	扶助費		0		0	0	分担金及び負担金		0	0		
	補助費等		2		2	1,872	使用料及び手数料		1,872	1,872		
	減価償却費		0		0	55	その他		55	55		
	不納欠損・賞倒引当金繰入額		0		0		行政収入合計(a)		2,152	2,152		
	賞与・退職給与引当金繰入額		0		0		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲66,427	▲66,427		
	その他行政費用		0		0		金融収支差額(d)		▲204	▲204		
	行政費用合計(b)	0	68,579		68,579		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲66,631	▲66,631		
特別費用(g)		0		0		特別収入(f)		0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		0		当期収支差額(e)+(h)		▲66,631	▲66,631			
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	58,586	58,586	58,586		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	58,586	58,586			
	有形固定資産	0	0	0	0		賞与引当金	0	0			
	土地	0	0	0	0		その他の流動負債	0	0			
	建物	0	0	0	0	固定負債	0	58,586	58,586			
	建物減価償却累計額	0	0	0	0		特別区債	58,586	58,586			
	工作物等	0	0	0	0		退職給与引当金	0	0			
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	0		その他の固定負債	0	0			
	無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0			
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	0	0	0			
その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0				
資産の部合計	0	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0				

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)				-	
	1㎡当たりコスト(円)				31,052	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)				61	
	経費に占める収入の割合(%)				1	
	利用者1人当たりコスト(円)				617	
	開館1日当たりコスト(円)				145,213	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	73
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							